

フリゴミックス

粉粒体連続冷却装置

DOUBLE PADDLE SHAFT COOLING SCREW CONVEYOR
for continuous cooling processing of food product
Patented

特 長

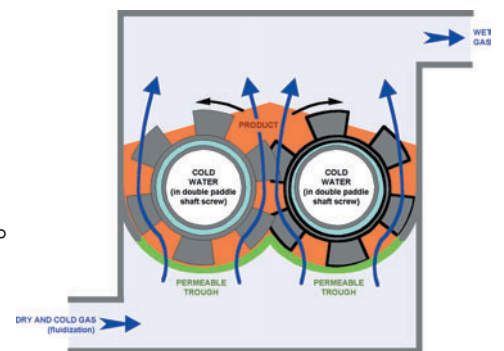
冷却スクリーと流動化エアの相互作用により効率良い、確実な粉粒体連続冷却を実現します。
シンプルな構造なため清掃、メンテナンスが容易です。
弊社の粉粒体連続熱処理装置スパイラジールの特長そのままに、シンプルな粉粒体連続処理システムを構築することができます。



原 理

二重管構造の冷却スクリー軸内部を冷却水が流れます。
このツインパドルスクリーが製品を冷却しながら搬送します。

同時に
通気性のあるトラフを半径方向に少量のドライエアが流れます。



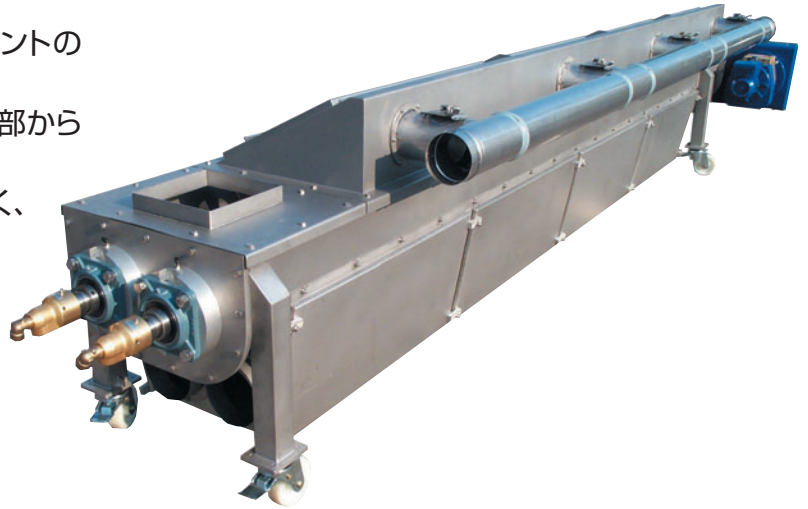
相互作用

ドライエアが製品を流動化することにより、総括伝熱係数を大幅に向上します。
ドライエアが製品雰囲気湿度を吸湿、排気するため、冷却処理により水分が製品に結露することはありません。

- ・少量のドライエアを使用するため微粉処理の問題はありません。
- ・平均粒径30 μ m以上の粉粒体に対応します。
- ・滞留時間を正確に調整できます。

背面外観

- ・少量のドライエアーは冷却水ロータリージョイントの下方から供給されます。
- ・少量のドライエアーは通気性のあるトラフを外部から内部へ浸透し、製品に到達します。
- ・少量のドライエアーは製品を巻き上げることなく、背面の排気ダクトから排気されます。



冷却スクリュー

二重管構造のツインパドルスクリューが製品を冷却しながら搬送します。
回転数を変更することにより、滞留時間を正確に調整できます。



側面外観

- 写真右上 排気ダクト
- 写真中央 冷却水ロータリージョイント(入口,出口)
- 写真下部 ドライエアー入口ノズル(2ヶ)



すべての接粉部は容易に清掃,メンテナンスすることができます。

- ・上部
点検窓付属点検扉により、常に製品の状態を確認できます。
- ・下部
側面カバーを取外すとトラフ下方を点検できます。さらにトラフ自体を開くとトラフ内部,スクリューなど接粉部を点検できます。

材質 SUS304

寸法 羽根径 $\phi 200 \sim \phi 600$ 機長 L 4000 ~ L 6000

能力 最高 6 [m³/h]



日清エンジニアリング株式会社
<http://www.nisshineng.co.jp>

本社 〒103-8544 東京都中央区日本橋小網町 14-1 (住生日本橋小網町ビル5F) TEL. (03)3660-3425 (代表) FAX. (03)3660-3845
上福岡事業所 〒356-0045 埼玉県ふじみ野市鶴ヶ岡5-3-77 TEL. (049)264-3049 FAX. (049)264-9367
大阪営業所 〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-5-36 (新大阪トラストタワー) TEL. (06)6350-6011 FAX. (06)6350-6025

問合せ先: 上福岡事業所 第二機器販売センター TEL. (049)264-3347